

様式第1（第3条関係）

特定施設設置(変更)許可申請書

年 月 日

高松市長 殿

申請人 氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名

瀬戸内海環境保全特別措置法第5条第1項(第8条第1項)の規定により、特定施設の設置(構造等の変更)の許可を受けたいので、次のとおり申請します。

工場又は事業場の名称		※整理番号	
工場又は事業場の所在地		※受理年月日	年 月 日
特定施設の種類		※施設番号	
有害物質使用特定施設の該当の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>	※審査結果	
△特定施設の構造	別紙1のとおり。	※備考	
△特定施設の使用の方法	別紙2のとおり。		
△汚水等の処理の方法	別紙3のとおり。		
△排出水の量(排水系統別の量を含む。)	別紙4及び別紙5のとおり。		
△排出水の汚染状態(排水系統別の汚染状態を含む。)			
△用水及び排水の系統	別紙6のとおり。		
△特定施設の設備(有害物質使用特定施設の場合に限る。)	別紙7のとおり。		

- 備考
- 1 特定施設の種類の欄には、当該特定施設が水質汚濁防止法施行令(昭和46年政令第188号)別表第1又はダイオキシン類対策特別措置法施行令(平成11年政令第433号)別表第2のいずれに該当するか、並びに当該別表に掲げる当該特定施設の号番号及び名称を記載すること。
  - 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入すること。なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙7を提出することを要しない。
  - 3 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
  - 4 ※印の欄には、記載しないこと。
  - 5 変更申請の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
  - 6 申請書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

## 特 定 施 設 の 構 造

工場又は事業場における施設番号		
特定施設番号及び名称		
型 式		
構 造		
主 要 寸 法		
能 力		
配 置		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
そ の 他 参 考 と な る べ き 事 項		

備考 配置の欄には、当該特定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

特 定 施 設 の 使 用 の 方 法

工場又は事業場における 施設番号					
特定施設番号及び名称					
設 置 場 所					
操 業 の 系 統					
使 用 時 間 間 隔					
1 日 当 た り の 使 用 時 間					
使 用 の 季 節 的 変 動					
原材料（消耗資材を含む。）の種類、使用方法及び1日当たりの使用量					
汚 水 等 の 汚 染 状 態	種類・項目	通 常	最 大	通 常	最 大
	水素イオン濃度 (pH)				
	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)				
	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)				
	浮遊物質 (SS) (mg/L)				
	窒素含有量 (T-N) (mg/L)				
	りん含有量 (T-P) (mg/L)				
汚 水 等 の 量 (m <sup>3</sup> /日)	通 常	最 大	通 常	最 大	
そ の 他 参 考 と な る べ き 事 項					

備考 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

汚水等の処理の方法

工場又は事業場における 施設番号						
処理施設の設置場所						
設置年月日	年	月	日	年	月	日
工事着手予定年月日	年	月	日	年	月	日
工事完成予定年月日	年	月	日	年	月	日
使用開始予定年月日	年	月	日	年	月	日
種類及び型式						
構造						
主要寸法						
能力						
処理の方式						
処理の系統						
集水及び導水の方法						
使用時間間隔						
1日当たりの使用時間						
使用の季節変動						
消耗資材の1日当たりの 用途別使用量	資材名	用途	1日当たり の使用量	資材名	用途	1日当たり の使用量

## 汚 水 等 の 処 理 の 方 法

工場又は事業場における 施設番号										
汚 水 等 の 汚 染 状 態 及 び 量	種類・項目	通 常		最 大		通 常		最 大		
		処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	処理前	処理後	
	水素イオン濃度 (pH)									
	生物化学的酸素要求 量 (BOD) (mg/L)									
	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)									
	浮遊物質 (SS) (mg/L)									
	窒素含有量 (T-N) (mg/L)									
	りん含有量 (T-P) (mg/L)									
	量 (m <sup>3</sup> /日)									
残さの種類, 1月間の種 類別生成量及び処理方法		種 類	生 成 量 (月間)	処 理 方 法 の 概 要	種 類	生 成 量 (月間)	処 理 方 法 の 概 要			
排水水の排出方法		排水口の位置								
		排水口の数								
		排出先								
そ の 他 参 考 と な る べ き 事 項										

- 備考 1 汚水等の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。
- 2 排水水の排出方法の欄には、排水口の位置及び数並びに排出先を含め記載すること。

排出水の汚染状態及び量

工場又は事業場における施設番号							
排出水の汚染状態	種類・項目	通常	最大	通常	最大	通常	最大
	水素イオン濃度 (pH)						
	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)						
	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)						
	浮遊物質量 (SS) (mg/L)						
	窒素含有量 (T-N) (mg/L)						
	りん含有量 (T-P) (mg/L)						
排出水の量 (m <sup>3</sup> /日)							
その他参考となるべき事項							

備考 排出水の汚染状態の欄には、当該特定事業場の排水に係る排水基準に定められた事項について記載すること。

排水水の排水系統別の汚染状態及び量

COD

特定排水水	業種その他の区分	汚染状態 (mg/L)		水 量 (m <sup>3</sup> /日)			汚濁負荷量 (kg/日)		※		
		通常	最大	通常	最大	Q <sub>0</sub>	Q <sub>i</sub>	Q <sub>j</sub>		通常	最大
	合計										
特定排水水以外の排水水	種類及び用途	汚染状態 (mg/L)		水 量 (m <sup>3</sup> /日)		汚濁負荷量 (kg/日)					
		通常	最大	通常	最大	通常	最大				
	合計										
その他参考となるべき事項											

備考 1 汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、化学的酸素要求量について記載すること。  
 2 ※印の欄には記載しないこと。

排水水の排水系統別の汚染状態及び量

T-N

特定排水水	業種その他の区分	汚染状態 (mg/L)		水 量 (m <sup>3</sup> /日)			汚濁負荷量 (kg/日)		※		
		通常	最大	通常	最大	Q <sub>0</sub>	Q <sub>i</sub>	Q <sub>j</sub>		通常	最大
	合計										
特定排水水以外の排水水	種類及び用途	汚染状態 (mg/L)		水 量 (m <sup>3</sup> /日)		汚濁負荷量 (kg/日)					
		通常	最大	通常	最大	通常	最大				
	合計										
その他参考となるべき事項											

- 備考
- 1 汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、窒素含有量について記載すること。
  - 2 窒素含有量について記載する場合には、「Q<sub>co</sub>」を「Q<sub>no</sub>」と、「Q<sub>ci</sub>」を「Q<sub>ni</sub>」と読み替え、Q<sub>cj</sub>の項には記載しないこと。
  - 3 ※印の欄には記載しないこと。

排水水の排水系統別の汚染状態及び量

T-P

特定排水水	業種その他の区分	汚染状態 (mg/L)		水 量 (m <sup>3</sup> /日)			汚濁負荷量 (kg/日)		※		
		通常	最大	通常	最大	Q <sub>0</sub>	Q <sub>i</sub>	Q <sub>j</sub>		通常	最大
	合計										
特定排水水以外の排水水	種類及び用途	汚染状態 (mg/L)		水 量 (m <sup>3</sup> /日)		汚濁負荷量 (kg/日)					
		通常	最大	通常	最大	通常	最大				
	合計										
その他参考となるべき事項											

- 備考
- 1 汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、りん含有量について記載すること。
  - 2 りん含有量について記載する場合には、「Q<sub>co</sub>」を「Q<sub>po</sub>」と、「Q<sub>ci</sub>」を「Q<sub>pi</sub>」と読み替え、Q<sub>cj</sub>の項には記載しないこと。
  - 3 ※印の欄には記載しないこと。

用 水 及 び 排 水 の 系 統

用水及び排水の系統			
用途別用水使用量	用 途	使 用 水	用水使用量 (m <sup>3</sup> /日)

# 特 定 事 業 場 付 近 の 見 取 図

## 特定施設の設備

工場又は事業場における施設番号		
特定施設番号及び名称		
設 備		
構 造		
主 要 寸 法		
配 置		
設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事着手予定年月日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
その他参考となるべき事項		

- 備考 1 有害物質使用特定施設に該当しない場合には、本様式を提出することを要しない。
- 2 配置の欄には、当該特定施設の設備の配置を記載すること。